

平成 22 年度 研究開発助成事業 イノベーション創出研究支援事業 重点研究・モデル化研究補助金（1件）

研究開発テーマ名 および 研究概要		研究者氏名【所属／役職等】
1	<p>C O P D動物モデルの実用化と診断治療薬開発の基盤整備</p> <p>C O P D（慢性閉塞性肺疾患）は、患者数が急増している疾患である。本疾患に対する治療薬、機能性食品、診断薬開発は今後加速することが予想され、効率的なシーズ評価モデルのニーズは高い。北海道大学呼吸器内科グループが最近効率的なC O P D動物モデルを完成した。本研究ではこの知見に基づき、C O P Dの長期薬効評価モデルの実用化研究と診断治療薬探索の基盤整備を1年間で達成する。さらに北海道大学人獣共通感染症リサーチセンターでのインフルエンザ感染に関する基礎研究を活用して、感染症に伴うC O P Dの急性増悪モデルを完成させる。2年目以降、製薬企業向け動物試験受託として事業化する（ホクドー）。またエヌビィー研が保有する開発シーズの評価を完成したモデル系で実施、シーズの製薬企業へのライセンスを目指す。</p>	<p>高山 喜好 【株式会社エヌビィー健康研究所／代表取締役】 清水 朋子 【株式会社エヌビィー健康研究所／シーズ評価室長】 高橋 韶 【株式会社ホクドー／顧問】 飯田 夕希子【株式会社ホクドー／マネージャー】 釜田 悟 【株式会社ホクドー／代表取締役社長】 別役 智子 【北海道大学大学院医学研究科／准教授】 喜田 宏 【北海道大学大学院獣医学研究科／教授】</p>